

脇浜乙女塚（おとめづか）の碑 脇浜町3丁目



前方部を東に向ける前方後円墳であつたらしく、昭和のはじめ頃まではまだ封土を残していた。その位置から約100m北、臨港線と国道が交差する東南部分に、1933（昭和8）年に建てられた「乙女塚古墳」の碑がある。この古墳を乙女塚というのは、東灘・灘の処女塚（おとめづか）伝説にからんで呼ばれる三つの古墳になぞらえたものか、それともその伝説が新たに生田川に移ってから出てきたものかは不明である。

（関連文書）

豆知識：『大和物語』の「菟原処女悲恋伝説」と生田川